

日本地誌

一

特31

453

一册
○號
五架
函

第
二
千
七
十
號

022786-000-4

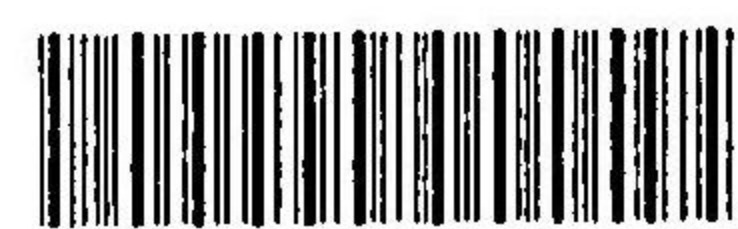
特31-453

日本地誌 卷之1

市岡 正一/著

M8

ADB-0585



市岡正一著

日本地誌 卷一

明治八年
四月廿日

弘學館藏版



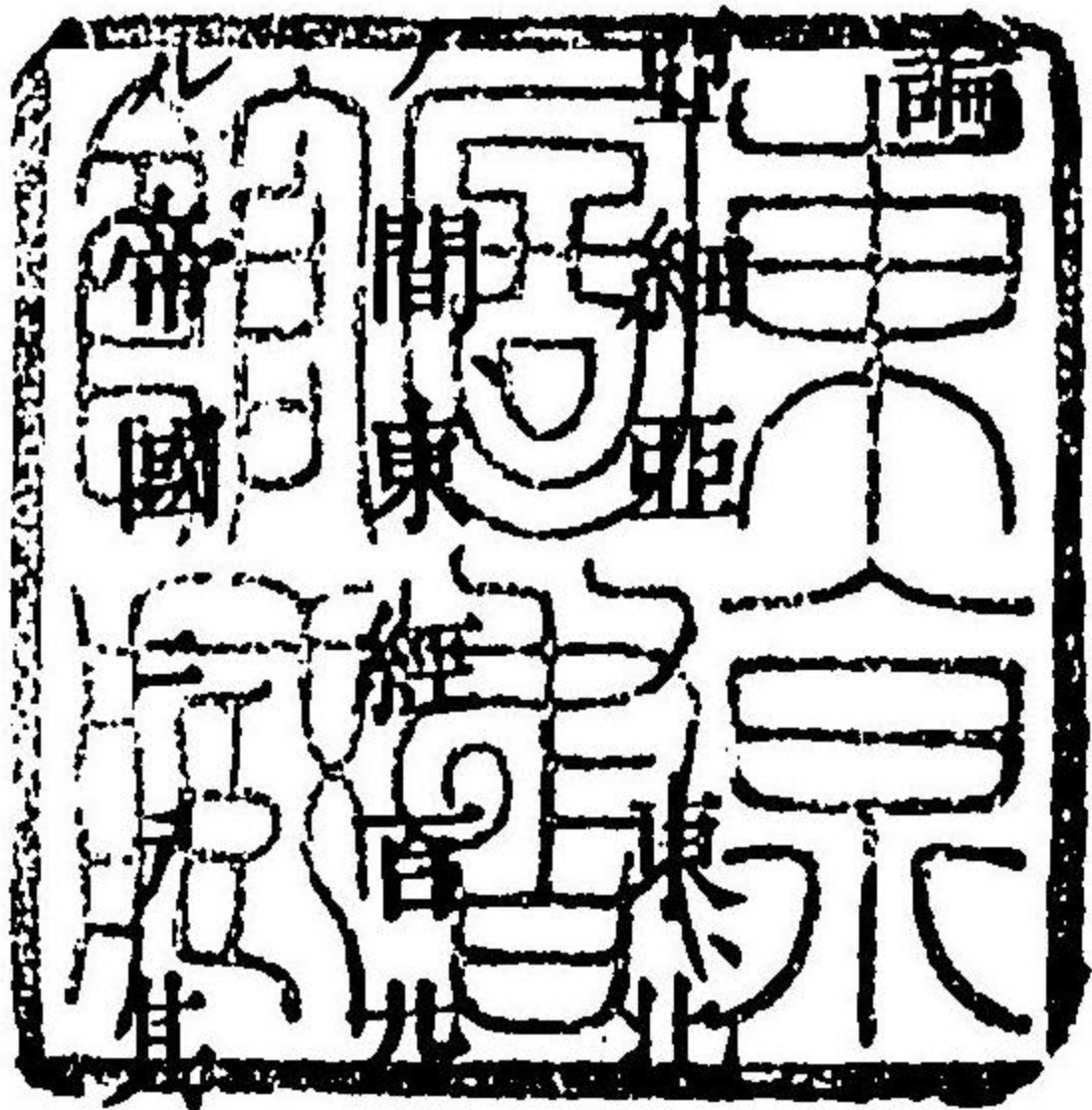
書庫引繼

之證
日本地誌卷之一

特31
453



總



市岡正一 著

一 日本ハ 緯北四度十六分ト五十
 度十分 八度ト百五十一度ノ間
 二 位 中土ヲ本州トシ、其他四
 大島及ビ數千ノ島嶼星散碁列シ以テ北東ヨ
 三 斜ニ南西ニ遠袤ス、其長サ凡七百餘里、幅員
 二万三千七百三十方里アリ
 一本州ノ西南ノ二大島ヲ四國ト言ヒ、九州ト言

日本地誌卷之一

特3-1

453

書庫引經

之證

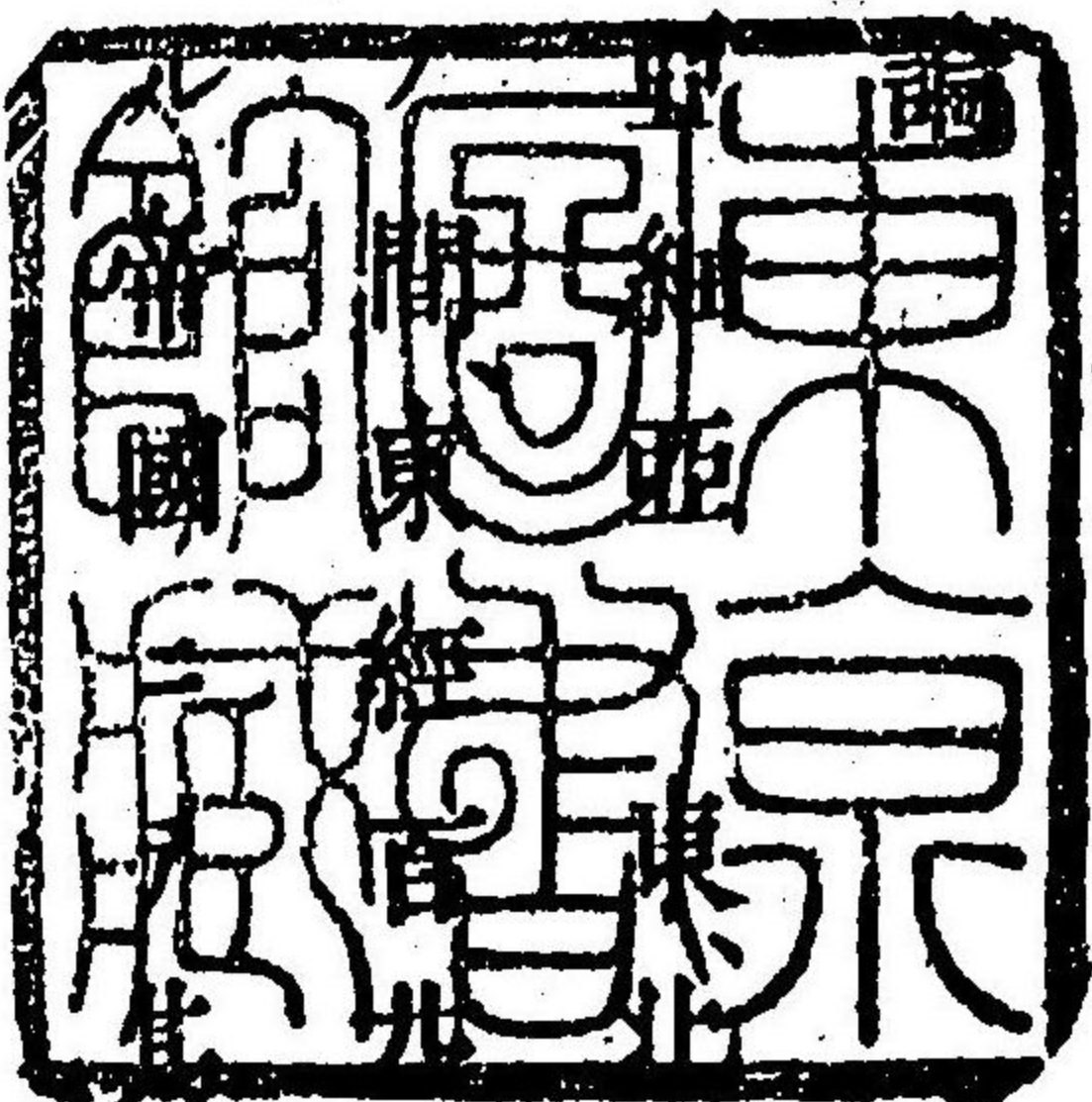
本地誌卷之一

市岡正一 著

文通圖

日本
大島及
斜
百二十五

一日本ハ
度十分
總



緯九四度十六分ト五十
八度ト百五十一度ノ間
中土ヲ本州トシ、其他四

ビ數千ノ島嶼星散碁列シ以テ北東ヨ
南西ニ遠袤ス、其長サ凡七百餘里、幅員

千七百三十方里アリ

一本州ノ西南ノ二大島ヲ四國ト言ヒ、九州ト言

日本地誌卷之一

市岡正一 著

東京地誌 卷之一

ノ北ノ二大島ヲ北海道ト号シ、樺太ト号ク、其
他壹岐、對馬、隱岐、淡路、佐渡、千島、五島、種ガ島、屋
久島、八丈島、小笠原島、大島、琉球等アリ、牧擧ス
ルニ違アラズ

一本州ハ九州ト下ノ關、四國ト山陽道及ビ紀伊、
北海道ト函館ノ海峡ヲ隔テ沿海周圍一千九
百六十一里、北八丁余、四國ハ周圍四百五十一
里、四丁余、九州ハ周圍八百六十里餘、北海道、樺
太等ニ至テハ未ダ之ヲ詳ニセズ

一東南ハ太平洋ニ界シ、北ハ病克斯科海、西ハ支

那海及ビ日本海ヲ隔テ支那清、朝鮮、滿州及ビ
西伯里亞ニ相對ス

一全國ヲ大別シテ畿内八道トシ、之ヲ分テ八
十四州ト爲シ、州亦々分テ七百十七郡トシ、郡
下村ヲ置ク、更ニ之ヲ一府六十縣ニ區別シ、管
下戸口ノ粗密ヲ計リ、大小區ニ分ツ、但シ琉球
藩ハ之ニ外ス

一全國ノ高ヲ合テ三千百九十九万石餘北海道
ハ之ヲ
除ク戸數七百十万七千八百四十一戸、人口三千
三百十一万八百二十五人、段別ハ未ダ之ヲ詳

ニセズ

一 氣候南ハ温暖ニシテ北ハ寒冷ナリ、然レ共地位四面海ヲ受タルヲ以テ緯度ニ比スレバ暖和ナル所アリ、亦タ九州及ビ琉球ノ地ハ回歸線ニ近シト雖モ、海風吹送ルヲ以テ熱スル少ク健康ヲ害スルナシ、然レ共琉球ノ地ハ春夏颶風ノ憂アリ、北西ノ地ニ於テハ中央大山ノ脈ヲ以テ限ルガ故ニ、寒氣甚ダ強シ、北緯三十二度ノ地ニ至テハ水十月ニ氷ヲ結ビ、四月ニ梅花ヲ見ル、北海道ノ如キハ冬春積雪地ヲ埋

メ溪間夏尚ホ寒シ

一 内國ノ地形大概山谷多ク、曠野少ク、土質肥沃ナリ、山ハ槪子松杉ノ類繁茂シ、谷野ハ稻草繁殖シ、耕作ニ適シ、水便宜ヲ以テ各地水田甚タ多ク、亦タ鑛産ニ富メリ、○西部ハ土地善ク開ケタレドモ北隅ニ赴クヤ、漸次荒蕪不毛ノ地アリ、國中火脈ノ通マラルヲ以テ頗ル火山多ク、殊ニ地震ノ憂害少カラズ

一 國內ノ中央山脈且テ峻嶺甚ダ多シ、駿州ノ富士山、信州ノ御嶽、野州ノ日光山、越中ノ立山、日

向ノ霧島山、大和ノ大峯、肥前ノ温泉嶽、羽後ノ鳥海山、陸奥ノ岩城山、出羽ノ月山、加賀ノ白山等皆其山脈中ニ重疊セリ

一内地山多キヲ以テ河流亦タ多シ、然レ共幅員狭ガ故ニ長大ナルニ至ラズ、其著名ナル者ハ利根川ト言ヒ、上野ニ出テ武藏、下總ニ注シ、信濃川、信濃ニ發源シテ越後新瀉ニ注グ、木曾川亦信濃ニ發シテ伊勢ノ衆名港ニ入ル、其他筑後ノ筑後川、石見ノ江ノ川、山城ノ淀川、阿波ノ吉野川、紀伊ノ紀ノ川、遠江ノ天龍川及ビ大井

川、駿河ノ富士川、陸前ノ阿武隈川、陸中ノ北上川、羽前ノ酒田川、石狩ノ石狩川、天鹽ノ天鹽川、十勝ノ十勝川等皆之ニ亞クモノトス、湖ハ亦タ近江ノ琵琶湖ヲ以テ最大トス、岩代ノ猪苗代湖、信州ノ諏訪湖、相州ノ蘆湖等亦タ之ニ亞ク、其他沼澤泉流舉テ數フ可カラズ、一產物許多アリ、其欠ルモノアルヲ知ラズ亦タ鑛物最モ多シ、金銀銅鐵石炭錫硫黃明礬青石ノ類ハ各地ニ溢レ、土質粘土ナルヲ以テ陶器ヲ作ル、其製精功ニシテ外國殊ニ之ヲ讚美ス

樹木ハ棕櫚、芭蕉、竹、松、杉、檜、櫻、櫻桃、梅、杏、李、銀杏、
橘、梨、栗、柿ノ類擧テ記シ難シ、田野ハ自然潤澤
ニシテ善ク耕種ニ適シ多ク米、麥、粟、稗、黍、大豆、
小豆、胡麻、蕎麥、甘藷、麻、棉、苧、茶、楮ノ類ヲ産ス、就
中茶ハ海外輸出品ノ第一ナルヲ以テ茶圃ハ
頗ル多シ

一動物ノ種類甚ダ多カラズ、其猛ナル者ハ罌熊
猪狼ノ類ニテ牛ハ人民ノ使役ニ供シ、荷ヲ負
セ、車ヲ率カシメ、乳汁ヲ絞リ、酪ヲ製シ、食用ニ
供ス、馬ハ頗ル駿足ニテ人民多ク之ヲ養ヒ、綿

羊ハ近來外國ヨリ渡リ、人稀ニ之ヲ畜ス、豚、麋、
鹿、兎、猿、狐、狸、犬、猫、鼬、鼠、貂等アリ、鳥ハ鷄、鶩、雁、雀、
鶯、鷹、鳶、雲雀、鶯、鶉、郭公、鴨、乙鳥、鴻、鶴、鶉、鷺ノ類ア
リ○全國四圍海ニ臨メルヲ以テ魚鱉ニ富ミ
鯛、鯉、鰕、鮒、鮭、鮠、鮪、鰻、鯿、鯉、鮪、鮠、鯿、鯿、鯿、鯿、
蛤、牡蠣ノ類甚ダ多シ、人皆食ニ供ス
一製造ノ術最モ良巧ニシテ絹、綿、織、貨等ニ至テ
ハ各地之ヲ爲サザルナク、其質精麗ニシテ殊
ニ剛ナリ、磁器及ビ漆器ニ於テハ他國ニ比ス
ル者アルヲ知ラズ、楮ヲ以テ紙ヲ製シ、蠶ヲ養

テ繭ヲ取り、絲ヲ製ス、皆人民ノ業トス、唯其造
船等ノ術、未ダ精巧ニ至ラザル耳
一政體ハ立君特裁ニテ天子親ラ太政萬機ヲ決
ス、大臣參議ノ諸臣之ノ補翼タリ、政府ヲ分テ
内務、外務、大藏、司法、陸軍、海軍、官内、文部、教部ノ
九省ヲ置キ、省中察司ヲ管ス、省ニ卿、輔、丞、録ノ
四官、察司ニ頭、助、屬、正、令史ノ官アリテ各事ヲ
分掌ス、地方ニ開拓使及ビ府藩縣ヲ置キ、使ニ
長、次判官、主典ノ四職アリ、府縣ニ知事、令、參事、
屬ノ員アリ、各其事ニ預リ、太政官之ヲ總制ス、

而地方ノ大小區ニ區長戶長アリ、一區一村ノ
事ヲ扱フ、但シ琉球ハ藩主ヲ藩王ト稱シ、一等
官ニ准シ、其他更ニ官制ヲ設ク
一宗教ハ神佛二道ヲ以テ人民ヲ教導ス、其神教
ナル者ハ本國固有ノ教典ニテ太古ヨリ傳ル
處ナリ、人皆之ヲ崇奉ス、故ニ地トシテ神ヲ祀
ラザル所ナシ、佛教ハ欽明ノ朝百濟ヨリ傳來
スルモノニテ天竺ノ宗教ナリ、偶像ヲ拜シ、因
緣ヲ説キ以テ民ヲ教導ス、此故ニ人民大約生
テハ神ヲ拜シ、死テハ偶像ヲ念ジ、以テ二教ヲ

混同セリ。○其教導ヲ布クモノヲ教導職ト言
ヒ、教正、講義、訓導ノ三等ニ分ツ、而神祠ニ仕ル
者ヲ總稱シテ神官ト言フト言ヒ、官司、禰宜、
主典、官掌、祠官、祠掌ニ分ツ、皆官等ニ當テ之ニ
補任ス

一人種ハ蒙古種ニ屬シ、人類ヲ分テ華族、士族、平
民トシ、華族、士族ハ祿ヲ世襲シ、平民ト位地ヲ
殊ニス、而人民ノ業大約之ヲ三等ニ別ス、其邊
土僻地ニ住スル者ハ主ニ農民ニシテ耕作ヲ
專業トシ、山ニ在テハ獸ヲ獵リ、鑛ヲ掘リ、水ヲ

樵リ、炭ヲ燒ク、谷野ニ在テハ田圃ヲ耕シ、草樹
ヲ培養シ、紙ヲ漉キ糸ヲ製シ、布ヲ織リ、蓆ヲ編
ミ、海濱ニ於テハ網ヲ引キ、釣ヲ坐レ、魚鼈ヲ漁
スルヲ以テ産ヲ營ミ、都府ニ在ル者ハ工商ヲ
專業トシ、器械ヲ製シ、家ヲ作り、諸産ヲ貿易ス
ルヲ以テ營業トス
一、人民正直ニシテ能ク義務ヲ盡シ、朋友ト交ル
厚シ、而自然新奇ヲ好メル風アリ、故ニ内地ノ
物ヨリ寧ロ外品ヲ愛シ、男女風ヲ異ニス、貴者
ハ大約斷髮ニシテ身ニ絹布毛織ヲ著シ、頭ニ

帽ヲ頂キ、足ニ靴或ハ下駄等ヲ履キ、雨天ニハ傘ヲサシ、食スルニ米肉ヲ以テス、卑賤ハ身ニ麻布棉布ヲ著シ、大約頂髪ヲ剃テ額上ヲ明ケ、頂天ニ之ヲ束子、常ニ頭ヲ蓋ハズ、徒跣シテ草鞋ヲ履キ、雨天ニハ笠ヲ被リ、蓑ヲ以テ衣服ヲ覆ヒ、苦業ヲナシテ生ヲ營ム。○婦ハ一般髪ヲ頭頂ニ束子ヲ簪ヲ挿シ、中年ニ至レハ齒ヲ黒クシ、眉毛ヲ落ス。○愚民ハ偶像ヲ拜シ、忘説ヲ信ジ、人死スレバ僧ニ依頼シテ戒名ヲ附ケ、布施ヲ投テ經ヲ誦セシム、故ニ卑賤ニ至テハ祖

先ノ戒名ヲ知テ實名ヲ暗記セザル者多シ
一 國字ハ四十七字、片假名、平假名ノ二体アリ、主ニ漢字ヲ雜テ文章ヲ綴ル、而從來漢籍ヲ學ブ、然レ共卑賤及ビ婦女子ニ至テニ之ヲ度外ニ置キ、往々其文字ヲ知ラザル者アリ
一 僧尼ハ其風ヲ異ニシ、頭髮ヲ剃リ、身ニ深衣ヲ著シ、大抵夫妻ヲ帶ゼス、寺院ニ住居シテ佛ニ給仕シ、人民ヲ教導シ、賽物ヲ以テ其生ヲ營ム
一 地ニ四種アリ、曰ク、邸地、田畑、山林是ナリ、其租ヲ納ムル沽券ノ百分ノ三ヲ以テ定稅トス、沽

券トハ其地賣買ノ價格ヲ定メ政府證券ヲ作
テ其持主ニ授ル者ヲ云フナリ、是維新以來ノ
新法ニシテ未ダ舊法ヲ存スル所アリ、其法田
ハ一般米ヲ以テ租稅トシ、邸地園圃等ニ至テ
ハ永錢ト唱ル一種ノ計算アリ、其高ニ據リ金
ニ換テ之ヲ公納ス、其海湖沼澤等ヨリ納ル所
ノ稅額亦數種アリ、牧擧スルニ追アラズ

畿内

○本州ノ中央ニアリ、北西ハ山陰山陽二道ニ境
ヒ、北東ハ東海東山二道ニ接シ、南ハ南海道ヲ

分界シ、西ハ海ヲ隔テ淡路ニ對シ、以テ内海ヲ
成セリ

○五國二府三縣アリ

山城 大和 河内 和泉 攝津

京都府 大坂府 奈良縣 堺縣 兵庫縣

○地形三邊高山峰ヲ連テ、地勢南面ニ開ケテ稍
平坦ナリ

○大峰ハ大和ノ南隅ニ聳エ、大臺原ハ其東ニ峙
シテ伊勢ニ跨リ、山脈南北ニ互テ紀伊及ビ伊
賀ノ塚ヲナシ、尚ホ走テ近江ヲ過ル

○葛城山ハ中央ニ一帯シ、大和河内ヲ分界シ、遠ク山城攝津ノ間ニ通ズ

○淀川水源近江琵琶湖ニ起リ、山城ノ北東ヨリ出テ北ニ斜流シ、宇治ニ至テ宇治川ト言ヒ、伊賀ヨリ來ル所ノ木津川及ビ丹波ニ出ル處ノ大堰川ト淀ニ相會シ、淀川トナリ、攝津灣ニ入ル、其正流ヲ安治川ト言ヒ、支流ヲ神崎川、中川ト順号ス

○大和川ハ大和ノ東隅ニ發源シ、伊賀ニ入り、再ビ出テ河内ヲ横斷シ、和泉攝津ノ間ヨリ内海

ニ盡ク

山城國

○地勢狹長ニシテ北西ヨリ斜ニ東ニ伸ビ、東ハ近江伊賀ニ接シ、南ハ河内大和ニ界シ、西ハ丹波攝津ニ隣ル、三方山ヲ環繞シ、地形南ニ開ケテ平垣ナリ

○乙訓、葛野、愛宕、紀伊、宇治、久世、綴喜、相樂ノ八郡ニ分テリ

○京都府ハ葛野郡、京都ニアリ、山城八郡、丹波三郡ヲ管轄ス、其石高三十八万石余、段別二万八

千四百八十五丁、人口五十六万七千三百三十四人アリ

○比叡山ハ東域ニ峙シテ近江ニ跨リ、山脈左右ニ亘テ南ハ伊賀大和ニ伸ビ、北ハ丹波ニ赴久
○音羽岩間ノ二山ハ比叡山ノ南ノ山脈中ニ重疊シ、鷲峯山ハ尚ホ其南方ニ屹立セリ

○愛宕山ハ北隅丹波ノ境ニ峙立シ、小倉、嵐、北山ノ諸山其脈中ニ連レリ

○笠置山ハ南方大和ノ境ニ於ケル山脈中ニ聳エ、天王山ハ其西大和河内ノ境ニ屹立セリ

○阿彌陀カ峯ハ比叡ノ西圓山ノ北ニ連リ、豊太關ノ廟ヲ祀ル、豊國神社是ナリ

○宇治川ハ水源近江琵琶湖ニ起テ岩間山ノ北ヨリスリ、宇治久世ノ二郡ヲ分界シ、漸ク大河トナリ、紀伊郡ヲ過テ淀川ト言フ

○大堰川又桂川ト言フハ丹波ニ發源シ、嵐山ノ北ヨリ來リテ南東ニ斜流シ、葛野郡ヲ過キ、紀伊乙訓二郡ノ界ヲ流レ、久我ニ至リ、加茂川ヲ併セテ淀川ニ注グ

○大原川ハ北東百井ノ山谷ニ發シ、叡山ノ西ヲ

南流シ、音無川長谷川ヲ併セテ高雄川ト号ス
○中津川ハ愛宕郡ノ北西ニ出テ南東ニ斜流シ、
鞍馬川ニ合シ、下テ下加茂ニ至リ、高雄川ト合
流ス

○加茂川ハ高雄川中津川ヲ併セ、下加茂ノ南西
ニ環流シ、愛宕ニ訓、紀伊三郡ヲ流通シ、久我ニ
至テ大堰川ニ入ル

○木津川ハ上源ニ流アリ、一ヲ長田川ト言ヒ、一
ヲ名張川ト言ヒ、ニ流トモニ伊賀ヨリ來テ一
流ニ歸シ、北西ニ斜流シ、笠置、天王ニ山ノ東ヲ

過キ、相樂、綴喜、久世三郡ヲ流貫シ、紀伊郡ニ至
リ淀川ニ入ル

○玉川ハ鷲峯山ノ後口ナル有玉山ノ麓ニ發シ
西流シテ井出山ニ沿ヒ、木津川ニ入ル

○紙屋川ハ中津川ノ西ニ峙スル氷室山ヨリ出
テ二條城ノ西ヲ南流シ、鳴瀧川ヲ合セテ加茂
川ニ入ル

○將軍塚ハ東山ニアリ、桓武天皇平安城ヲ建築
スル時ニ當テ丈ケ八尺ノ土偶ヲ造リ、甲冑ヲ
著ケ太刀ヲ佩ビ、西面シテ圓山ノ頂ニ埋メ、皇

城鎮護ノ神トス、人之ヲ將軍塚ト言フ

○京都ハ葛野郡ニアリテ加茂川ノ岸ニ建ツ、其東京ヲ隔ルコト百二十八里八丁四十四間、二條ニ府廳ヲ置ク○該地ハ桓武天皇以來千有余年ノ皇居ヲ置ク處ニシテ平安城ト稱シ、昔古ハ九條ノ大路ヲ界テ左京右京ヲ分ツ、今ハ唯左京ノミヲ存ス、加茂川ヲ境テ洛中、洛外ヲ分チ、長橋ヲ連架ス、其主ナル者ヲ荒神口、三條、四條、五條ト言フ、洛中ハ街衢洞通シ、堀川通、上ハ二條通ヨリ下ハ松原通、亦夕西洞院通、蛸藥

師ノ邊ヨリ七條通ニ至リ、路側梅櫻數株ヲ植エ、春ハ滿花人ノ目ヲ悅バシ、夏ハ暑ヲ避ケ健康ヲ保全セシム

○府内神社佛閣ノ建築宏大ニシテ美麗ナリ、亦夕洛外ノ西嵐山アリ、東祇園清水等ノ公園アリ、山水ノ景絶佳ナリ

○伏水ハ紀伊郡ニアリ、市街淀川ニ臨テ建チ、其京都ヲ離ル僅ニ三里、運漕便利ニシテ民口輻輳シ、東西街道ノ要路ナリ、其西ニ通ル大橋ヲ豊後橋ト言フ

○淀ハ伏水ノ西、淀川及木津川ノ合流ノ間ニ位
シ、川ニ臨テ城郭ヲ構フ、其水津川ニ架スルヲ
大橋ト言ヒ、淀川ニ架スルヲ小橋ト言フ
○産物宇治茶、藍染、西陳織、錦襦、天鷲絨、縮緬、縞子、
扇、團扇等ナリ

大和國

○地勢南ニ廣ク、北ニ狹ク、北東山城近江伊賀ニ
界シ、西南河内紀伊ニ境ヒ、東ハ伊勢ニ接シ、四
邊山ニ據テ環繞セリ
○添上、添下、平群、廣瀨、葛上、葛下、忍海、宇智、宇陀、城

上、城下、高市、十市、山邊、吉野、十五郡アリ

○中央大和川ノ稍北方以南半國ハ吉野郡ニ屬
ス、地形峻嶺起伏シ、危嶮多シ、北部ハ土地大ニ
開ケタリ、然レ共丘陵散在シテ全ク平坦ナル
ニ至ラス

○奈良縣ハ添上郡奈良町ニアリ、大和全國ヲ管
轄ス、其高五十万石余、反別未ダ詳ナラズ、人口
四十一万八千三百二十六人アリ

○金峯山ハ吉野郡ニ屹立スル大山ニテ其脈南
北ニ互リ、南ニ大峯、前鬼、大日、地藏、北ニ國見、高

原、吉野等ノ山岳重疊セリ

○大臺原、高見、國見嶽ハ吉野郡ノ東域ニ峙テ伊勢ニ跨リ、山脈左右ニ連テ紀伊、伊勢、伊賀ヲ限ル

○葛城、二上、信貴、生駒ノ諸山ハ西河内ノ境ニ聳エテ一帯ノ脈ヲ成シ、南ハ紀伊ノ高野山ニ連リ、北ハ山城ノ天王山ニ續ク

○大和川ハ上流ヲ初瀬川ト言ヒ、城上郡ノ北隅ニ發シ、南西ニ環流シ、城下郡ニ入テ奈良川ト會シ、添下廣瀬ノ二郡ヲ流レ、廣瀬川等ヲ併セ

龍田川ヲ受ケテ平群葛下ノ二郡ヲ分界シ、二上、信貴ニ山ノ間ヨリ河内ニ流出ス

○相川及ビ廣瀬川ハ葛上郡ニ起テ北ニ並流シ、廣瀬郡ノ北隅ニ於テ初瀬川ニ入ル

○吉野川ハ東境大臺原山等ノ幽谷ニ發源シ、數條ノ細流ヲ併セテ吉野郡ノ北部ヲ西流シテ紀伊ニ入り、紀ノ川トナル

○天ノ川ハ國見山ニ源シ、金峰山ニ沿ヒ、屈曲シテ南ニ流レ、紀伊ニ入ル、音無川ノ上流是ナリ

○畝傍山ハ高市郡ノ西、相川ノ東ニアリ、神武天

皇都ヲ造テ業ヲ開キ給フ地ナリ

○吉野ハ金峰山ノ北端、吉野山ノ麓ニアリ、櫻樹山ニ滿チ、春ハ風景佳ヲ盡セリ、後醍醐天皇以下南朝ノ皇居ヲ置ク所ナリ

○奈良町ハ東京ヲ去ルコト百三十七里、廿四丁、四十四間、殆ド山城ノ境ニ位シ、元明天皇以下七代ノ皇都ニシテ平城ト言ヒ、又南都ト稱ス、縣ノ廳ヲ置ク。○市東春日神社ヲ祀ル、其後ニ峙スル山ヲ三笠山ト号シ、春日ノ北、一大伽藍アリ、東大寺ト言フ、境内ニ安ズル金銅ノ佛像

ハ聖武天皇ノ建立ニテ世ニ奈良ノ大佛ト稱スル者ナリ

○物産ハ奈良人形、奈良晒布、三輪素麵、吉野葛粉、吉野紙、葎、干瓢等ナリ

河内國

○地勢南北ニ長ク、東西ニ狹シ、東南ハ連山屏列シテ山城大和紀伊ヲ分界シ、西北ハ和泉攝津ニ境ヒ、大和川ノ流中央ヲ横斷シテ南北ニ部二分ツ

○錦部、石川、古市、安宿部、大縣、高安、河内、讚良、茨田

交野、若江、澁川、志紀、丹南、丹北、八上、十六郡ニ分ツ、一般堺縣管轄ス

○金剛山ハ東隅ニ峙テ河内ニ跨リ、山脈屈曲シテ西北ニ互ル、大和ニ於テハ之ヲ葛城山ト言フ

○千早嶽ハ金剛山ノ西南ニ屹シ、巖險危々タリ、往昔楠正成山腹ニ城堡ヲ構テ籠居シ、北條氏ノ軍ヲ討テ切アリ、其舊趾今尚ホ存セリ

○篠カ峯、二上嶽、高安山、暗嶺、哮カ峯等ノ諸山ハ河内ノ境ニ於ケル山脈中ニ重疊セリ

○國見山、荒坂嶽、洞ガ嶺ノ其北ニ連リ、山城ノ境ニ峙立セリ

○天野山、藏王嶺ハ南隅ニ聳エ、和泉紀伊ニ跨ル、大和川ハ大和ヨリ來リ、二上嶽、十三嶺ノ間ヲ過ギ、國ノ中央ヲ横斷シテ和泉攝津ノ間ニ流出ス

○石川ハ上流ニアリ、一ハ東條川ト言ヒ、金剛山ニ發源シ、一ハ西條川ト言ヒ、藏王嶺ニ起リ、二水相會シテ北流シ、大和川ニスル

○天野川ハ水源天野及ビ小山田ノ二溪ニ發シ

狹山ノ池ニ入り、更ニ北ニ流出シテ大和川ニ注グ

○長瀬川、玉串川ハ大和川ヨリ分水シテ西北ヲ環流シ、哮カ峯ニ發ル、寢屋川ト合流シテ淀川ニ落ル

○天ノ川、交ノ川ハ北東山城大和ノ境ニ出テ共ニ西流シ、牧方ノ上ニ於テ又淀川ニ入ル、淀川ハ山城ヨリ來テ北境ヲ斜流シ、西ニ折レテ攝津灣ニ注グ

○產物ハ河内水綿、茶、菘、酒、干糶、干瓢、松茸等ナリ

和泉國

○地勢南北ニ伸ビ、北ハ廣ク南ニ至テ漸ク狹シ、東南連山屏例シテ河内紀伊ニ界シ、北ハ大和川ヲ境テ攝津ニ相對シ、西ハ海ニ面テ淡路ニ遙對ス、此内海ヲ茅渚ノ海ト言フ、地形北西ハ概ネ平坦ナリ

○大鳥、和泉、泉南、日根ノ四郡ニ分チ、日根ハ南部ニ在テ稍半國ヲ充タズ、其他三郡均ク境界ヲ東西ニ分テリ

○堺縣ハ大鳥郡堺町ニアリ、和泉河内ヲ管轄ス

其高四十六万石餘、段別三万九千九百九十九町、人口四十一万三千八百六十五人アリ

○妙見山ハ大鳥郡ニ峙シ、榎尾、牛瀧ノ二山ハ和

泉郡、葛城山ハ泉南郡、大鳴雨森等ノ諸山ハ日

根郡ニ聳ユ、皆東南ノ山脈中ニ重疊セリ

○石津川ハ大鳥郡ノ東隅、妙見山ノ南ニ廢シ、西

流シテ石津ヨリ海ニ入ル

○大津川ハ牛瀧、榎尾等ノ二山ニ發シ、二水相合

テ北西ニ流レ、又南西ニ折レテ板原ニ至リ、牛

瀧山ノ南ニ出ル牛瀧川ヲ併セテ西ニ流レ、和

泉郡ノ西ヨリ海ニ入ル

○津田川ハ葛城山ニ源ジ、牛瀧川ノ南ヲ西流シ、

泉南郡ノ南ヨリ海ニ落ル

○近木川ハ葛城山ノ南ニ出ルニ水相會テ西ニ

流レ日根郡ノ北ニ入り海ニ盡ク

○岡田川ハ大鳴山ニ發シ、西ニ環流シテ海ニ注

グ

○男里川ハ上流ニ條アリ、一ハ落合川ト言ヒ、葛

川畑ノ山中ニ發シ、一ハ井關嶺ニ出テ並ニ西

流シテ男里ニ至テ會合シ、岡田川ノ南ヨリ海

二入ル

○堺町ハ大鳥郡ノ北西、大和川ノ注口ニ位シ、東京ヲ去ルコト百四十二里六町四十四間、該地ハ攝津紀伊ニ通ル大路ニシテ殊ニ運漕ノ便宜シク、往古ハ外國ノ互市場タリ、今堺縣ノ廳アリテ市街繁昌セリ、其大和川ニ架ル橋ヲ大和橋ト言フ

○物産ハ木綿、麻布、鐵器類、朱丹、茶、酒壺、燒鹽等ナリ

攝津國

○地勢稍正角ナリ、然レ共西支屈曲シテ海ヲ包ミ、西北ハ播磨丹波ニ界シ、東ハ山城河内ニ界ス、南ハ和泉及ビ海ニ接ス、其淀川以西ハ峻嶺重疊シテ地形平坦ナラズ、淀川以南ハ平低ナリ

○島上、島下、豐島、能勢、西成、東成、住吉、武庫、鬼原、川邊、有馬、八部十二郡トス

○大坂府ハ西成郡大坂ニ置キ、島上以下七郡ヲ管轄ス、其高二十四万石余、段別ニ萬七百七十五町、人口五十三万八百八十五人

○兵庫縣ハ八部郡神戸ニ置キ、兵庫以下五郡ヲ管轄ス、其高十七万石余、段別一万四千四百八十二町、人口十九万八千五百五十九人アリ

○兵庫六甲、麻耶、有馬ノ諸山ハ西部ノ海濱ニ沿テ東西ニ走リ、其西端播磨ノ境ニ互テ鉢伏山、鐵拐ガ峯峙立ス、其間驕越、天王越等ノ間道險路アリテ有馬郡ニ通ズ

○天王嶺、青原山、杓子嶺、妙見山ハ北境丹波ノ間ニ重疊ス

○淀川ハ山城ヨリ來リ、河内ノ境ヲ西流シ、江口

ニ至テ一水西ニ分派スルヲ神崎川ト言ヒ、尾ガ崎ヨリ海ニ入ル、正流ハ南ニ走リ、屈曲シテ河内ノ界ヲ離レ、長柄ニ至テ亦タ分派ス、其直流スル支水ヲ中津川ト言ヒ、往古長柄川ト言フ、正流ハ折レテ南流シ、野田ニ至テ寢屋川、交野川等ヲ併セ、大坂府ヲ横斷シテ南西ニ下リ、四貫島ニ於テ中津川ノ分水ト會シ、天保山ノ西ニ注グ、安治川是ナリ

○木津川ハ安治川ヨリ分レ、横堀川等ヲ併セテ天保山ノ東ニ入ル

○猪名川ハ丹波ノ境ニ於ケル妙見山、杓子嶺等ニ發シ、箕面、石澄等ノ瀑布ノ下流ヲ集メ、池田伊丹ヲ過ギ、豊島河邊ニ郡ノ境ヨリ神崎川ニ入ル

○波豆川ノ丹波ニ發シ、北部ノ諸山ニ出ル、諸流ヲ併セテ南流シ、三田ニ至リ、有馬ノ西隅ニ發スル三田川ニ會シ、稍下テ有野川ト相合ヒ、武庫郡ニ入テ武庫川トナリ、武庫山ノ東ヲ環流シ、西ノ宮ニ至テ海ニ入ル

○津戸川、蘆屋川、住吉川、石屋川一名御影川ト言フ都賀川

生田川、湊川、川藻川、妙法寺川等ハ西部ノ山脈中ニ發シ、南流シテ海ニ注ク

○大和川ハ河内ヨリ出テ和泉ノ境ヲ流レ海ニ入ル、其注口ヲ住吉ト言フ、佳景ノ地ナリ

○和田岬ハ湊川ノ西ヨリ遙カ海中ニ突出シタル岬角ニテ松樹汀ニ散在シ、風景愛觀ナリ

○須磨浦ハ國ノ極西ニアリ、北ハ鉢伏山、鐵柎峯ニ背シ、南ハ海ヲ隔テ淡路ノ繪島ニ遙對シ、西岸播磨ノ舞子濱ニ連リ、白浪沙ヲ洗ヒ、松樹汀ニ屈曲シテ望觀佳ナリ

○大坂ハ東京ヲ去ルト陸路百三十九里六丁四十四間、瀛船三日ニ達ス、其地淀川ノ東西ニ跨リ、海ニ臨テ建ツ、水上長橋ヲ連架ス、号テ難波、天満、天神ト順号ス、又溝渠ヲ穿テ淀川ヲ引テ東部ヲ縦横ニ斷テ、東横堀、西横堀、長堀、道頓堀等ヲ成ス、皆橋ヲ架テ通路トス、東横堀ニ府廳ヲ置キ、西松島ニ外國ノ互市場ヲ設ク、海上運輸便利ニシテ、川口内外ノ船舶輻湊シ、東淀川ニ臨テ大城アリ、往昔豊臣氏ノ建築スル所ニシテ有名ノ堅城ナリ、今第四鎮臺ヲ置キ、營ヲ設ク、

府内繁富ニシテ、普ク學校、教院、病院等ノ設ケアリ、是ヨリ神戸ニ至ル、九里余鐵道ヲ架テ、瀛車ヲ走ラセ、淀川ニ瀛船ヲ浮ノテ、伏水ニ往復ス

○神戸ハ東京ヲ走ルコト百四十八里、北ニ丁四十四間、大坂ノ西ニ在テ、和田岬ノ北東ニ位ス、五港ノ一ナリ、其地兵庫ヲ包テ、一大湊ヲ成ス、北ハ山ニ背シ、南ハ海ニ面シ、船舶ヲ容ルニ宜シク、外國ノ互市場タリ、其繁花ナル横濱ニ亞クト言フ

○産物酒、棉、松茸、繻子、種油、石炭、銅、海魚、天王寺燕

等ナリ

東海道

○畿内ノ東ニ起リ、海ニ沿テ北東ニ伸ビ、北西ハ山ヲ限リ、東山道ニ背シ、南東ハ大洋ニ面ズ、分テ十五國ト成シ、一府十三縣ヲ置ク

○伊賀 伊勢 志摩 尾張 三河 遠江

駿河 甲斐 伊豆 相模 武藏 安房

上總 下總 常陸

○東京府 神奈川縣 埼玉縣 山梨縣 静岡

縣 濱松縣 愛知縣 三重縣 度會縣 千

葉縣 新治縣 茨城縣 熊谷縣

○富士山ハ日本第一ノ高峯ニテ駿河ト甲斐ノ境ニ屹立シ、山脈東西ニ走テ伊豆遠江ノ諸山ニ連ル

○筑波山ハ常陸ノ平原ニ突立シ、山脚北ニ延テ蘆穂、加波ノ二山ニ續ク

○木曾川ハ水源信濃ニ出テ美濃ヲ過ギ、尾張ト伊勢ノ間ニ注グ

○天龍川ハ信濃諏訪湖ニ發シテ遠江ノ中央ヲ横斷シ、大井川ハ信濃ノ境ニ起テ駿河ヲ分界

シ海ニ入ル、富士川ハ甲斐ニ出テ富士ノ山脈ヲ貫キ、駿河ノ海ニ落ル

○利根川ハ上野利根郡ニ發シ、諸水ヲ併セテ南流シ、神流川ト會シ、武藏ノ北境ヲ東南ニ環流シ、二派ニ分レ、一ハ下總ヲ過テ常陸ノ境ニ移リ、東流シテ海ニ入ル、是ヲ東利根川ト言フ、正流ハ武藏ト下總ノ境ヲ過ギテ内海ニ入ル、亦夕江戸川ト言フ

○一道東京ニ起テ東ノ海濱ニ沿ヒ、伊勢ノ鈴鹿嶺ヲ踰エテ近江ニ入ル大路ヲ亦東海道ト言

フ

伊賀國

○地勢正角ニシテ稍南北ニ伸ビ、四邊峻嶺屏列シテ内國丘陵多シ、北ハ近江ニ境ヒ、西ハ山城大和、東南ハ伊勢ニ界ス

○伊賀、山田、阿拜、名張ノ四郡アリ、一般三重縣管轄ス

○天嶽ハ西南伊勢大和ノ境ニ屹立シ、延テ一帯ノ脈ヲ成ス、東ニ七見、塩見、西ニ長野嶺、黒田山等アリ、其脈中ニ重疊セリ

○服部川ハ長野嶺ニ發シテ西流シ、服部ニ至テ北川ニ會シ、吳葉川トナリテ上野ノ北ヲ流通ス

○長田川ハ七見嶺ニ出テ北西ニ斜流シ、鬼子ニ至テ吳葉川ニ會シ、山城ニ入ル、木津川是ナリ

○黒田川ハ大和ヨリ来リ、北ニ流レ、名張川ニ會シ、黒田山ノ麓ヲ環流シテ再ビ大和ニ入ル

○上野ハ長田川及ビ吳葉川ノ間ニアリ、名張ハ名張川ノ東ニ位シ、共ニ當國ノ小都會ナリ

○産物ハ石炭、磨砂、陶器、硫黄ノ類ナリ

伊勢

○地勢北ヨリ南ニ伸ビ、北ハ狭ク、南ハ廣シ、西ハ連山屏列シテ紀伊大和伊賀近江ニ界シ、北ハ美濃尾張ニ接シ、南ハ大洋ニ濱シ、東濱尾張ト連リ、共ニ内海ヲ包ム

○安濃、安藝、鈴鹿、河曲、三重、桑名、員辨、朝明、多氣、度會、一志、飯野、飯高ノ十三郡アリ

○三重縣ハ安濃郡津ニ置キ、安濃以下北部八郡及ビ伊賀國ヲ管轄ス、其高五十三万石余、段別三万九千九百九十九町、人口四十一万三千八

百六十五人アリ

○度會縣ハ度會郡山田ニ置キ、多氣以下五郡ト志摩國及ビ紀伊牟婁郡ノ内ヲ管轄ス、其高三十四万石余、段別三万二千五百一十町、人口三十六万三千七百三十二人アリ

○朝熊山ハ志摩ノ境ニ屹立シ、山脚海岸ニ走リ、山脈南西ニ環列シテ西界ノ脈ニ連ル、其間神路山、鷲峯等ノ諸山重疊セリ

○橋立、國見、高見等ノ諸山ハ大臺原山ノ山脈中ニ屹立スル高峯ニテ紀伊大和ニ跨リ、三國山ハ大和ト伊賀ノ境ニ突立セリ

○鈴鹿嶺ハ伊賀近江ノ間ニ聳エ、山脈左右ニ遠衰シ、靈山、長野嶺、天ガ岳ハ其南ニ連リ、經ガ峯ハ前面ニ峙立ス

○明星山、鎌ガ岳、冠ガ岳、國見岳、藤原ガ嶽、熊坂山等ハ鈴鹿山ノ北ニ並立シ、近江ヲ分界シテ美濃ニ互ル

○五十鈴川ハ神路山、鷲ガ峯等ニ發源シ、宇治ヲ過ギテ朝熊山ノ北ヨリ内海ニ入ル、其口ヲニ夕見浦ト言ヒ、海中立石アリ、有名ノ勝地ナリ

○宮川ハ大和ノ境ニ於ケル大臺原山等ニ發源シ、東流シテ山田ノ北ヲ過ギ内海ニ注グ

○檜田川ハ國見、高見二山ノ溪間ニ出テ東流シ、第國ニ至テ二派ニ分レ、正流ハ久保ヲ過テ内海ニ入り、支流ハ東ニ流レ、大淀浦ニ注グ、是ヲ秋川ト言フ

○雲出川雲津川ハ伊賀ノ境ニ於ケル天岳等ノ諸山ニ發スル數條ノ水流相會シテ東ニ流レ、國ノ中央ヲ横斷ス、下流矢野ニ至テ二派ニ分レ、内海ニ入ル、北支ヲ雲出古川ト号ク

○塔世川ハ經峯ニ發源シ、多門ニ至テ二派ニ分レ、並ニ南東ニ環流シ、納所ニ於テ相會シ、津ノ北ヲ過ギ、内海ニ入ル、其注口ヲ阿漕浦ト言フ

○高岡川水源鈴鹿嶺ニ起リ、北東ニ斜流シ、龜山ノ南ヨリ、神戸ノ北ヲ過ギ、楠村ニ至テ二派トナリ、支流ハ關川ヲ併セ、共ニ内海ニ入ル

○三重川ハ冠岳ニ發シ、東流シテ四日市港ニ注シ、朝明川ハ國見福王ノ二山ニ發シ、小島ニ至テ二流相會シ、東流シテ其北ニ注セリ

○川屋川ハ藤原嶽等ノ諸山ニ出テ東南ニ環流

シ、桑名港ノ口ニ入ル

○水曾川ハ美濃尾張ノ境ヨリ來リ、分レテ長島ヲ取巻キ、内海ニ入ル、其正流ノ注口ヲ桑名港ト言フ

○山田ハ東京ヲ隔ルコト百十七里九丁四十四間、度會縣ノ廳ヲ置ク地ニテ宮川ノ南ニ位シ、豐受大神宮鎮座ス、之ヲ外宮ト言フ○宇治ハ其南五十鈴川ノ上ニアリ、皇大神宮ヲ祭ル地ナリ、之ヲ内宮ト稱ス、其二地ノ相接スル所ヲ間ノ山ト言フ、共ニ市街繁盛ナリ

○津安濃津ト言フハ其東京ヲ去ルコト百里九丁四十四間、塔世川ノ南ニ建テ、三重縣ノ廳ヲ置ク處ニテ北地第一ノ要港ナリ

○桑名ハ水曾川注口ニ位スル良港ニテ尾張ニ渡海ノ地タルヲ以テ市街殊ニ繁富ナリ
松坂、田丸ハ雲津及ビ宮川ノ南北ニ在テ南地ノ小都會ナリ

○物産ハ茶、紙、生糸、綿、椎茸、眞珠、熨斗鮑、和布、鰯、油、塩、干瓢、苧麻、蛤、万古燒ノ陶器、漆器、銅、石炭等ナリ

志摩國

○伊勢ノ南端ニ位シ、北ハ山ヲ限テ境域ヲ成シ、
三邊海ニ斗出シ、岬角港灣頗ル多シ、答志、英虞
ノ二郡アリ、度會縣ノ管轄ナリ

○日和山ハ北界ノ海岸ニ峙シテ朝熊山ニ連リ、
山脈西南ニ互テ伊勢ヲ限リ、和合山等ノ諸山
脈中ニ起伏ス

○麥崎ハ最南ノ岬角ニテ遙カニ海中ニ突出シ、
西南紀伊ノ熊野浦ニ對シ、東ハ遠江灘ニ隔ツ
○御座崎ハ麥崎ノ西ニ斗出シ、其港内ヲ立神ト

言ヒ、安乘崎ハ東ニ出タル岬ニテ的矢ノ南港
ニ界ス

○池田川ハ和合山ノ幽谷ニ發シ、東流シテ的屋
港ニ注グ

○鳥羽ハ的矢ノ北ニ於ケル良港ニシテ西ハ日
和山ニ背シ、東ハ遠江灘ニ向ヒ、港前菅島等ノ
諸島碁列シ、防風ニ堪エ船舶ヲ入ル、宜シ

○物産菜、荒布、和布、鮑、鰓、油等ナリ

尾張國

○地勢南ニ開ケテ伊勢ノ内海ニ臨ミ、南東地支

遙カニ海中ニ突出シテ伊勢及ビ三河ノ内海
ヲ限ル、地形概シテ平坦ナリ、北西木曾川ヲ隔
テ美濃伊勢ニ界ヒ、東ハ三河ニ接シ、南内海ニ
濱ス

○知多、愛知、丹羽、春日井、海東、海西、葉栗、中島ノ八
郡ニ分テリ

○愛知縣ハ愛知郡名古屋ニ置キ、尾張三河二國
ヲ管轄ス、其高百二十三萬石余、段別十一萬九
千七百五十二町、人口百二十一萬三百六十八
人アリ

○八双黒平ノ二山ハ東北美濃ノ境ニ屹シ、山脈
左右ニ互テ西ハ信濃木曾山ニ連リ、東ハ三河
ヲ限ル

○小牧山ハ中央ノ稍北ニ於ケル平原ニ斗立セリ

○一色川ハ美濃ニ發源シ、上流ヲ土岐川ト言ヒ、

三河ノ境ニ出ル矢田川ニ會シ、更ニ黒平山ノ

麓ニ於ケル入鹿池ニ發スル一水ヲ併セ、中央

ヲ南ニ環流シ、萬場ヲ過テ内海ノ盡頭ニ入ル

○蟹江川ハ木曾川ノ分水ニテ一色川ノ西ヲ環
流シテ内海ニ入ル

○木曾川ハ北界美濃ノ間ヲ西ニ流レ、西境ニ至テ二派ニ分レ、南流シテ伊勢ノ境ヲ過ギ内海ニ入ル

○佐屋川ハ木曾川ノ東流ノ支水ニシテ佐屋ヲ東南ニ斜流シ、蟹江川ノ入江ニ落ル

○幡頭岬ハ東南知多郡ノ地尖ニテ伊勢及ビ三河ノ間ニ斗出シ、朝熊山ニ遙對ス

○名古屋ハ東京ヲ去ルコト、九十一里十一丁四十四間、愛知縣ノ廳ヲ置ク地ニシテ國ノ中央ニ位スル有名ノ城市ナリ、城内第三鎮臺ヲ置

キ營ヲ設ク、市街繁富ニシテ普ク學校、教院、病院等ノ設アリ

○熱田瀉ハ内海ノ盡頭ニ於ケル良港ニシテ伊勢桑名ニ渡海ノ地ナリ、驛内熱田神宮ヲ祀ル

○産物酒、味噌、醬油、生糸、綿、苳茶、油、藍、大根、鐵物類、尾張燒陶器、名古屋扇、鳴海絞等ナリ

參河國

○東ハ遠江ニ界シ、西北ハ尾張美濃信濃ニ接シ、南ハ海ニ枕ス、渥美郡ノ地東隅ヨリ西南ニ突出シ、西ハ伊勢志摩北ハ尾張ノ知多郡ニ對シ、

其間海水ヲ包ム

○設樂、賀茂、額田、碧海、幡豆、寶飯、渥美八郡アリ、愛知縣管轄ス

○石巻山ハ遠江ノ境ニ聳エ、山脈南北ニ走テ南ハ海ヲ限リ、北ハ六野山ニ連ル

○本宮山ハ中央ノ平原ニ斗立シ、神田山ハ六野山ノ前ニ峙シテ煙巖山ニ並峙ス

○矢矧川ハ信濃ヨリ來リ、北境ヲ南ニ環流シテ合渡ニ至テ足助川ヲ併セ、下テ岡崎ニ至リ更ニ本宮山ニ發スル處ノ大平川ヲ會シ、中野ニ

於テ分派シ、西尾ヲ包テ共ニ海ニ入ル

○豊川ハ天龍川ヨリ分レ、神田山等ヲ溪間ニ發スル諸水ヲ併セテ南流シ、豊橋ヲ過テ東港ニ入ル

○岡崎ハ矢矧川ノ東ニアリ、其矢矧川ニ架スル橋ヲ亦々矢矧橋ト言ヒ、其長サ二百八間アリ、
○豊橋ハ豊川ノ注口ニアリ、共ニ繁富ノ小都會ナリ

○産物ハ生糸、綿、塗物、海鼠、白魚、鰻等ナリ

遠江國

○地勢狹長ニシテ南北ニ長ク、南地ハ其幅北地ヨリモ廣ク、地形平坦ナリ、北部ハ其幅狹クシテ地形殊ニ高ク、山嶺起伏シ丘陵多シ

○東北ハ駿河信濃ニ界シ、西ハ參河ニ接シ、南ハ海ニ臨ム、榛原、周智、佐野、豐田、山名、城東、磐田、長上、鹿玉、引佐、濱名、敷智十二郡アリ

○濱松縣ハ敷智郡濱松ニ置キ、全國ヲ管轄ス、其高三十七万余段、別四万八百二十六町、人口四十一万四千九百二十八人アリ

○鳳來寺山、朝日嶽、平山、里法師嶽、不動山等ノ諸

山ハ國ノ北部ニ重疊セリ

○小笠原、高天神ノ二山ハ東ノ海濱ニ峙立シ、高師山ハ西尾張ノ境ニ屹シ、之ト遙對セリ

○大悲、八高ノ二山及ビ地藏嶺ハ犬居川ト大井川ノ間ニ突立シ、大日青埜ノ二山ハ其後ロニ聳エ、秋葉山ハ犬居川ヲ隔テ大日山ノ相對セリ

○天龍川ハ信濃ヨリ來テ尾張ノ境ヲ南流シ、川井ニ至テ南東ニ斜流シ、不動山ニ發スル一水ヲ併セ、谷山ニ至テ犬居川ト相會シ、更ニ折レ

テ南流シ、中沖ニ至テ二派ニ分レ、海ニ入ル、其西流ヲ大天龍川ト言ヒ、東流ヲ小天龍川ト言フ

○濱名湖ハ西部ノ海濱ニ在テ海水深ク突入ス、其口ヲ今切ト言フ、舞坂ト荒井ノ驛ヲ隔ツ、往古此所一條ノ河流アリ、永正年間其地崩テ海水互ニ相通ズ

○沖御崎ハ南東ノ岬角ニテ大洋ニ突出セル地尖ナリ、其前ニアル礁島ヲ沖御前ト言フ、燈臺ヲ設ク

○三方^ガ原^{味方原氏}ハ濱名湖ノ東ニ於ケル曠野ニシテ天龍川ノ西ニ連ル

○濱松ハ天龍川ノ西馬込川及ビ濱名湖ノ間ニ位スル都會ニテ濱松縣ノ廳ヲ置ク地ナリ、其東京ヲ離ルノ道程六十五里十九丁廿二間アリ

○産物ハ茶、水綿、拭川葛布、濱名納豆、墨表、蜜柑、鱧節、石油、紫艸、海苔、松茸、椎茸等ナリ

駿河國

○地勢東西ニ遠表シ、南北ニ狭ク、西ハ大井川ヲ

限テ三河ニ界シ、北ハ富士ノ山脈ヲ隔テ甲斐
ヲ境ヒ、東ハ相模伊豆ニ接シ、南ハ海濱遠江伊
豆ニ互テ海水ヲ包ム

○地形北ハ高山重疊シ、南ハ平坦ニシテ海ニ連
リ、風景愛觀ノ地ナリ、志田益頭有渡、安倍廬原
富士、駿河七郡アリ

○静岡縣ハ安倍郡静岡ニ置キ、全國ヲ管轄ス、其
高二十五万石余、段別詳ナラス、人口三十六万
八千五百人ナリ

○富士山ハ日本第一ノ高山ニテ甲斐ニ跨リ、山

脈東西ニ走テ伊豆及ビ遠江ニ互ル、其直經千
二百丈余、四時雪ヲ頂キ、其狀白扇逆ニ懸ルガ
如シ

○寶永足高ノ二山ハ富士ノ前ニ峙立シ、諏訪岳
ハ西隅甲斐信濃ノ境ニ聳エ、賤機山ハ其南東
ニ屹立セリ

○久能山ハ南濱ニ突立シ、三國山ハ富士山脈ノ
極東ニ峙シテ甲斐相模ニ跨リ、足柄山ニ連続
シテ東ヲ限ル

○安倍川ハ西隅ノ山間ニ發テ、南流シ、蘆久保ニ

至リ、賤機山ノ奥ニ出ル一水ト相會シ、安倍郡ノ西ヲ限リ内海ニ入ル

○沖津川江尻川ハ共ニ北境ノ山溪ニ起テ南流シ、清見瀉ニ注ス

○清見瀉ハ久能山ノ西ニアリ、其西ヨリ斗出スル地ヲ三保ノ松原ト稱シ、其相對スル岬ヲ薩

埴山ト言フ、共ニ海水ヲ包デ港ス、其港内ニアルヲ清水湊ト言フ

○富士川ハ甲斐ニ出テ富士山ノ西脈ヲ流貫シ、中央ヲ横斷シテ内海ニ入ル、其落ル所ヲ田子

ノ浦ト号ス

○黄瀬川ハ東隅ニ發源シ、沼津ノ後ヲ過テ内海ニ注グ

○静岡ハ安倍川ノ東ニ於ケル都會ニシテ東京ヲ去ルコト四十四里九丁二十二間、國ノ縣廳ヲ置ク處トリ

○産物ハ安倍茶、茺、足高駒、府中細工、駿河半紙、石油、椎茸、藤川海苔、興津鯛、倉澤鮑、螺、鯉、節等ナリ

甲斐國

○地勢西ハ廣ク、東ハ狭ク、四圍連山屏列シテ内

地稍平坦ナリ、南ハ富士ノ山脈ニ據テ駿河ニ
界シ、西北東ハ信濃武藏相模ニ界ス、巨摩、八代、
山梨、都留ノ四郡アリ

○山梨縣ハ山梨郡甲府ニ置キ、全國ヲ管轄ス、其
高三十一萬石余、段別三萬七千九百四十三町、
人口三十六万六十八人アリ

○金峰山ハ西信濃ノ境ニ聳エ、山脈左右ニ伸ビ、
南西ハ駿河ノ境ニ連リ、東ハ武藏信濃ニ互ル
○八ヶ岳、鳳凰山、地藏嶽、白峯、駒嶽等ノ諸山ハ金峰
山ノ西脈ニ突立シ、西境ヲ限ル、其南端七面山、

身延山等ノ嶺嶽ニ至テ諸山重疊セリ

○板垣山ハ金峰山ノ西ニ峙シ、雁坂嶺、大菩薩嶺
ハ其南東ノ山脈ニ連テ武藏ニ跨レリ

○塩山ハ雁坂嶺ノ西ニ並立シ、天目山ハ其前ニ
峙シ、笹子山ハ天目山ニ相對セリ

○笛吹川ハ雁坂嶺ノ西、塩山ノ後口ニ發源ノ西
ニ流レ、荒川ハ金峯山ノ麓金池ニ出テ甲府ノ
西ヲ過ギ、堀内ニ至テ笛吹川ニ入リ、釜梨川ハ
水源駒嶽ノ背後ニ發シテ八ヶ岳ノ西ヨリ南流
シテ寺澤ニ至リ、亦夕笛吹川ニ合シ、大川トナ

リ、急流シテ富士山ノ西ヲ貫キ、駿河ニ入ル、富士川是ナリ

○桂川ハ富士山ノ後ニ於ケル幽谷ニ發シ、花咲ニ至テ山中湖ニ發スル一水ト相會シ、相摸ニ入ル、其鳥澤及ビ猿橋驛ノ間ニ架スル橋ヲ亦夕猿橋ト言フ

○甲府ハ荒川ノ東ニ位スル都會ニシテ東京ヲ隔絶スル三十六里半、山梨ノ縣廳ヲ置ク所ナリ

○產物茶、苳、海氣絹、生絲、葡萄、梨、柿、橘、紙、雨、畑、硯、水

晶、石炭等ナリ

伊豆國

○駿河ト相摸ノ間ヨリ海中ニ斗出スル地ニシテ南面ハ外海ニ濱シ、西濱ハ駿河ニ連テ内海ニ臨ニ北ハ駿河相摸ニ界ス、海中數島ヲ散ス、君澤、田方、那賀、加茂四郡アリ、諸島ヲ併セテ足柄縣管轄ス

○函根嶺ハ北ニ峙立シ、相摸ニ跨リ、足柄ノ山脈ニ連テ國ノ北ヲ限ル

○天城山ハ函根嶺ノ南脈ニ連リ、國ノ中央ニ屹

立シ、四郡皆麓ヲ取卷ク

○高根ハ天城山ノ南ニ於ケル海濱ニ峙シテ下田港ニ面セリ

○狩野川ハ天城山ノ脈中ニ發源シ、諸流ヲ併セテ西北ニ流レ、駿河ニ入テ沼津ニ注グ

○河津川ハ水源狩野山ニ出テ東流シ、外海ニ入ル

○石廊崎ハ極南ノ岬角ニテ遙カニ海中ニ突出セリ、其前面神兒元島ニ燈臺ヲ設ケ海中往來來ノ船舶ノ標目トセリ

○雲見崎ハ石廊崎ノ北内海ニ斗出シ、江梨崎ハ尚ホ其北ニ在テ駿河ト海水ヲ包ミ、港ヲ成ス

○瓜木崎ハ石廊崎ノ東ニ突出シ、其西海水入テ港ヲ成スモ、ヲ下田ト言フ、船舶ヲ入ル、ニ宜シ

○川名崎ハ瓜木崎ノ東ニ斗出スル岬角ニテ其前ニ在ル島ヲ初島ト号ク

○熱海ハ川名崎ノ内部ニ於ケル小港ニ位シ、後ハ弦卷日金、岩戸ノ山岳峯ヲ連子、前ハ渺々タル大海ニ臨ミ、奇景愛望ノ地ナリ

○大島、新島、利島、式根志貴根島、神津島神集島、三宅島

御倉島三倉トモ書ク等ノ島嶼、南海ニ群居ス、是ヲ總

稱シテ七島ト言フ

○八丈島ハ御倉島ヨリ凡六十里、南洋ニ在テ青島

小島等ヲ屬ス、其間海水急流ナルアリ、之ヲ黑

瀬川黒ト潮ト言フ、航海甚危険ナリ

○産物、鯨節、干鮑、山葵、八丈絹、硫黃、石類、雁皮紙、天

城炭、海苔等ナリ

相模國

○中央海水ヲ包テ、地勢東西ニ開ケ、西北ハ伊豆

駿河、甲斐、武藏ニ界シ、南ハ海ニ枕ス、足柄上、足

柄下、大住、愛甲、陶綾、津久井、三浦、鎌倉、高坐、九郡

アリ、三浦以下三郡ハ神奈川縣管轄ス

○足柄縣ハ足柄下郡、小田原ニ位シ、足柄上以下

七郡及ビ伊豆全國ヲ管轄ス、其高二十六万石余

段別三万五千八百三町、人口三十三万九千五

百八十二人アリ

○三浦、鎌倉ノ二郡ハ武藏ノ境ヨリ南ニ斗出シ、

其東内海ヲ隔テ安房上總ノ地方ニ對シ、西ハ

本國ト海濱ニ連リ灣ヲ成シテ伊豆ノ地ニ遙

對ス

○足柄山ハ東ニ聳エテ駿河ニ跨リ、山脈左右ニ互テ駿河甲斐伊豆ノ限ル

○三國、函根ニ子、石橋ノ諸山ハ足柄山ノ東、山脈中ニ重疊シ、大山ト兩降山言フハ足柄山ノ遙カ東ニ

對峙ス

○早川ハ函根ノ山中ニ於ケル蘆湖ニ發源シ、小田原ヲ遇ギテ海ニ入ル、其南函根ノ山腹温泉ヲ沸出ス、之ヲ七湯ト言フ

○酒匂川ハ駿河ヨリ來テ足柄、大山等ノ諸溪ニ

發スル細流ヲ集メ、南流シテ小田原ノ東ヲ流レ海ニ入ル

○馬入川ハ桂川ノ下流ニテ甲斐ヨリ來リ大山ノ北ヲ南ニ環流シ、高坐、大住ノ境ヲ流通シテ内海ニ入ル

○花水川ハ大山ノ麓ニ發シ、南ニ流レ、馬入川ノ西ニ落テ、片瀬川ハ武藏ノ境ニ出テ藤澤ヲ過ギ内海ニ入ル

○三崎ハ三浦郡ノ最南ノ岬角ニシテ安房ノ洲先ト相對シ、内海ノ口ヲ成ス、其前ニアル島ヲ

城島ト言フ、是ヨリ伊豆ノ下田ニ至ル、海上三十里ヲ相摸灘ト号ス

○ 觀音崎ハ東ノ内海ニ突出シ、其南港ヲ浦賀ト言ヒ、東港ヲ横須賀ト号ク

○ 鎌倉ハ横須賀ノ西ニ當テ位ス、霸業創業ノ地ニシテ名所舊趾頗ル多ク、鶴岡ノ神社ハ最モ有名ナリ

○ 江ノ島ハ片瀬川ノ注口ノ前面ニ於ケル、島嶼ニシテ、風景絶佳ナリ

○ 小田原ハ東京ヲ去ルコト二十里、廿一丁、尾柄

縣ノ廳ヲ置ク地ニシテ、函根山ノ麓ニ位スル都會ナリ

○ 産物、生糸、蠶種、茶、葎山生魚、小田原鹽、辛、椎茸、鱧節、炭、函根細工、浦賀水飴、江島貝細工、鎌倉鰻根、生川石等ナリ

武藏國

○ 地勢東西ニ伸ビ、西地ハ狭クシテ峻嶺起伏シ、南ハ平野隣邦ニ遠表ス、故ニ屢大風ノ害アリ

○ 東北ハ下總上野ニ界シ、西ハ信濃ニ境ヒ、南ハ甲斐相模ニ接シ、南東内海ニ臨テ安房上總下

總ニ遙對ス

○荏原、豐島、多摩、橘樹、久良岐、都築、足立、埼玉、葛飾、横見、入間、秩父、男衾、犬里、榛澤、賀美、幡羅、比企、新座、那賀、兒玉、高麗、廿二郡アリ

○東京府ハ荏原郡幸橋ニ置キ、荏原、豐島及ビ足立、葛飾、多摩三郡ノ内ヲ管轄ス、其高十六万石余、段別二万八千四百八十五町、人口七十七万九千三百六十一人アリ

○神奈川縣ハ橘樹郡横濱ニ置キ、橘樹以下三郡多摩郡ノ内及ビ相模三郡ヲ管轄ス、其高三十

三万石余、段別七万四千二百二十九町、人口四十九万二千七百十四人アリ

○埼玉縣ハ足立郡浦和ニ置キ、埼玉及ビ足立、葛飾ノ内ヲ分管ス、其高四十八万石余、段別七万四千七百十五町、人口四十二万六千九百八十九人アリ

○熊谷縣ハ大里郡熊谷ニアリ、横見以下十三郡上野十一郡ヲ管轄ス、其高八十四万石余、人口七十九万三千六百四十九人アリ

○三國、松居、國師ノ諸山ハ西隅信濃ノ境ニ峙立

シ、山脈伸テ相模ニ限ル

○八日見、赤澤、三ノ山等ハ上野ノ境ニ屹立シ、三峯、武甲、波風、飯盛、大日向等ノ諸山ハ上甲山脈ノ中央ニ聳ユ、之ヲ秩父山ト總稱ス

○玉川ト丹波川ハ甲斐ノ丹波山ニ發源シ、其他秩父ノ山溪ニ發スル諸流ヲ集メテ三峯山ノ南ヲ東流シ、羽村ニ至テ二派ニ分レ、正流ハ南ヲ流レ、日野ノ南東ニ於テ相模ニ發スル一水ヲ併セ、荏原橘樹ヲ分界シ、羽田ニ注グ、六郷川ト言フ、支流ハ府中ノ北ヲ東流シ、都下ノ西、四谷

ニ至テ樋ニ入り、地下ニ通テ府内ヲ廻流シ、飲料ニ供ス

○荒川水源秩父ノ山溪ニ發シ、北ヲ環流シ、熊谷ノ上ニテ分派シ、正流ハ南ニ流レ、入間川等ヲ合セ、豐島川トナリ、千住ヲ過テ都下ノ東ヨリ佃ニ落ル、是ヲ隅田川又大川ト言フ、支流ハ北ヲ東流シテ中川ニ入ル

○古利根川上源埼玉、幡羅二郡ノ境ニ於テ利根川ヨリ分レ、葛飾郡猿又村ヲ過テ中川ト言フ、隅田川ノ東ヨリ内海ニ入ル

○神流川 甘樂川 氏言フ ハ信濃ノ境ニ發シ、北域ヲ環流シ、烏川、利根川等ト會シ、利根川トナリ、栗橋ノ上ニ於テ渡良瀬川ヲ併セ、下ニ至テ東西ニ分レ、東流ハ下總ニ入り、西流ハ武總ノ界ヲ南流ス、關宿ヨリ下ヲ江戸川ト言フ、行徳ヨリ内海ニ入ル

○東京ハ荏原豐島二郡ニ位シ、南ハ内海ニ臨ミ、隅田川ニ跨リ、全國第一ノ都會ニシテ皇居ヲ置ク所ナリ ○都府ノ中央皇城ヲ構ヘ、周圍濠ヲ環繞シ、官省寮司主ニ其内ニ碁列ス、市街四

方ニ亘リ、溝渠疏通ス、城ノ前巷ヲ日本橋ト言ヒ、都下ノ中央トス、日本橋ノ西ヲ新橋ト言フ、是ヨリ横濱ニ鐵道ヲ架シ、日夜旅客荷物ヲ運輸ス、其南濱ヲ築地ト言ヒ、外國ノ互市場アリ、○都下ノ東南大河流通スルモノヲ隅田川ト言ヒ、水上長橋ヲ連架ス、千住大橋、吾妻橋、厩橋、兩國橋、新大橋、永代橋ト上ヨリ順号ス、其口ヲ佃ト言セ、河東ノ地ヲ本所深川ト總稱ス、○吾妻橋ノ向フ、川岸櫻樹並列シ、春ハ都下ノ遊客群集シ、月雪ノ景亦夕佳ナリ、古ヨリ勝地ヲ以テ

名トス、西方金龍山、上野ノ公園四時群遊ス
○横濱ハ神奈川縣ノ廳ヲ置ク地ニシテ東京ヲ
去ルコト八里半、本牧岬ノ北ニ位シ、神奈川ヲ
包テ一大湊ヲ成ス、港内内外ノ船舶輻輳シ、皇
國第一ノ互市場タリ、市家宏大壯麗ニシテ最
モ繁盛ナリ

○浦和ハ東京ヲ去ルコト五里三十二丁、其北方
荒川ノ東ニ位スル小都會ニシテ埼玉縣ノ廳
ヲ置ク處ナリ

○熊谷ハ東京ヲ隔ルノ道程凡ソ十四里余、其北

方荒川ノ東ニ位スル小都會ニシテ、荒川ノ分
流ノ間ニアリ、熊谷縣ノ廳ヲ置ク所ナリ

○産物紫深、蒔繪、錦繪、縫箔、金銀箔、淺草海苔、太柄
團扇、芝鰈、白魚、蛤、狹山茶、秩父絹、生絲、梨、苺、蠶種、
岩槻葱、練馬大根、川越芋、利根川鯉、川越平、川口
鐵物等ナリ

安房國

○武藏ノ東南ニ對スル半島ノ最南ニシテ北ハ
山ニ據テ上總ニ界シ、西ハ内海ヲ隔テ相模ノ
半島ニ遙對シ、東南大洋ニ臨ミ、地形丘陵多ク

シテ平坦ナラズ、海岸岬角突出シテ小港多シ
○長狹、朝夷、平群、安房四郡アリ、千葉縣ノ管スル
所ナリ

○大日堀、清水、花立、鋸山ノ諸山ハ上總ノ境ニ峙
立シ、一帯ノ山脈ヲ成セリ

○木根嶺ハ鋸山ノ南内海ニ臨テ屹立シ、高塚山
ハ南ノ海岸ニ突立セリ

○洲先ハ最南ノ岬角ニテ遙カニ大洋ニ斗出シ、
相模ノ三崎ト相對シ、内海ノ門ヲ成セリ

○館山ハ洲崎及ビ多々良岬ノ間ニアル小港ニ

シテ海水深ク、舟楫ノ往來絶ルナシ

○産物ハ紫菜、水綿、磨砂、牡蠣、鯉節、干鯛、干魚、干鮑、
其他魚鱉ノ類多シ

上總國

○南ハ安房ニ界シ、西ハ内海ヲ隔テ武藏相模ニ
遙對シ、東ハ外海ニ濱シ、北ハ下總ニ接ス

○天羽、周准、望陀、市原、夷隅、埴生、長柄、山邊、武射、九
郡アリ、千葉縣管轄ス

○地勢東ヨリ斜メニ西ニ伸ビ、山邊、武射ノ二郡
北ニ屈曲シテ九十九里ノ濱ニ連リ、地形南ハ

山岳相交リ、北ハ原野隣邦ニ遠表ス

○天神山ハ南境山脈中ニ峙シテ安房ノ鋸山ニ連リ、鹿野山ハ天神山ノ北東ニ聳エ、小町峯、大石山ハ其背後ニ屹立ス

○大多喜川ハ南ノ山中ニ發シ、北ニ流レ、大多喜ニ至テ東ニ折レ、一ノ宮ノ南ヨリ外海ニ入ル、其口ヲ駒崎ト言フ

○養老川ハ埴生郡ニ發源シ、西流シテ内海ニ入ル、小糸、小櫃、小川モ亦夕西流シテ内海ニ盡クセリ

○富津ノ洲ハ南部ノ西岸ヨリ凡三里内海ニ斗出ス

○木更津ハ小糸川、五井ハ養老川ノ北ニ位スル内海ノ小港ナリ

○産物紅花、茶、海苔、木綿、干魚、鯉節、干鮑、干鰯、魚油、魚類等ナリ

下總國

○地勢東西ニ伸ビ、地形平坦ニシテ大河流通ス、西ハ武藏ニ境ヒ、南ハ上總及ビ内海ニ接シ、東ハ外海ニ濱ス、北ハ常陸ニ界シ、北西武藏常陸

日本地誌卷之一
ニ夾マリ、地端上野下野ニ交ル

○千葉、印幡、垣生、相馬、葛飾、豐田、岡田、猿島、結城、香取、匝瑳、海上、十二郡アリ、香取以下三郡ハ新治縣ノ管下ニ屬ス

○千葉縣ハ千葉郡千葉町ニ置キ、千葉以下九郡及ビ安房上總二國ヲ管轄ス、其高九十八万石余、段別未ダ詳ナラズ、人口百三万千三百四十一人アリ

○利根川ハ武藏ト上野ノ間ヨリ來リ、中田ニ於テ下野ノ渡良瀬川ニ會シ、稍下テ東西ニ分レ

正流ハ武藏ノ境ヲ直流シ、内海ニ入ル、之ヲ江戸川ト言フ、支流ハ關宿ノ下相馬郡ニ至テ下野ヨリ來ル處ノ鬼怒川ト相會シ、小貝川等ノ諸水ヲ併セ、常陸ノ境ヲ東流シ、外洋ニ入ル、是ヲ赤堀川又下利根川ト言ヒ、其注口ヲ鉞子口ト号ク

○印幡沼ハ中央ニ位スル大湖ニシテ西北ニ屈曲ス、手賀沼ハ其西相馬郡ニアリ、長沼ハ印幡沼ノ東、垣生郡ニアリ、湖水北流シテ共ニ下利根川ニ注ク

○小貝川ハ下野ニ出テ常陸ノ西部ヲ南流シ、下
總ノ境ニ移リ、曲流シテ下利根川ニ注グ

○小金原ハ相馬郡ニアリ、往古牧馬野ナリ、今
開墾日ニ進歩セリ

○國府臺ハ江戸川利根ノ涯岸ニ臨ミタル、臺地
ニシテ武藏葛飾ノ地方ヲ遠望シ、風景殊ニ愛
觀ナリ

○犬吼崎ハ最東鮎子口ニ斗出シタル岬角ニシ
テ岬前暗礁散在シ、舟行甚ダ艱メリ、其南濱ヲ
九十九里浦ト言フ

○千葉町ハ東京ヲ離ルコト七里二十五町、千葉
縣ノ廳ヲ置ク地ニシテ内海ノ稍涯岸ニ位シ
ル小都會ナリ

○産物茶、西瓜、佐倉炭、結城紬、水綿、野田醬油、流山
味淋酒、行徳鹽、利根川鯉、雁、鴨、鰻、鮎、雜魚、干鰯、魚
油、干鮑、鰹節、干魚、山中菟藟、干溫飽等ナリ

常陸國

○地勢南北ニ遠表シ、南ハ廣クシテ土地平坦ナ
レドモ北ハ山岳丘陵起伏シテ高低等カラズ
北西磐城下野ヲ界シ、南ハ下總ニ接シ、東ハ大

海ニ臨ム、鹿島、片方新治、河内、信太、筑波、真壁、茨城、那珂、久慈、多賀十一郡アリ

○新治縣ハ新治郡土浦ニ置キ、鹿島以下六郡、下總三郡ヲ管轄ス、其高六十二万石余、段別九万三千三百二十二丁、人口四十七万五百九人アリ

○茨城縣ハ茨城郡水戸ニアリ、真壁以下五郡ヲ管轄ス、其高五十万石余、段別七万八千六十町、人口三十六万六千五百五人アリ

○筑波山ハ南部ノ西方ニ突立シ、山上二峯ニ分ル、東ヲ男体山、西ヲ女体山ト言フ、山脈北ニ互

テ下野ノ境ニ連ル

○蘆穂、加波ノ二山ハ筑波ノ北ニ連リ、佛頂山ハ其北西下野ノ境ニ屹立ス

○鳥ノ子山ハ佛頂山ト相竝テ那珂川ヲ隔テ下野ノ境ニ峙シ、山脈北ニ伸テ遠ク磐城ノ境ニ至リ、八溝山ニ連ル

○金砂、男体、月折ノ三山ハ鳥ノ子山ノ東、久慈川ヲ隔テ對峙シ、大熊、高鈴等ノ諸山ハ尚ホ其前面ニ並立シ、山脈平行シテ北磐城ノ境ニ至ル

○花園山ハ北界ノ山脈中ニ聳エテ磐城ニ跨ル

○下利根川ハ下總ヨリ來リ、南境ヲ流通シ、鉤子口ヨリ海ニ入ル、小貝川ハ下野ヨリ來リ下總ノ境ヲ環流シ、下利根川ニ入ル

○霞浦ハ遠衰數里ニ互リ、下利根川ノ北ニ連接セル大湖ニシテ河内郡其西ニ斗出シ、片方郡東ニ出テ相對シ、湖口ヲ成ス、東岸湖來、牛堀等ノ繁地アリ

○鹿島郡ハ片方郡ノ東ヨリ海河ニ沿テ遙カ南東ニ伸ビ、鉤子口ニ達ス、其東岸ヲ鹿島浦ト言フ

○櫻川ハ上流ヲ水無野川ト言ヒ、水源筑波山ニ發シ、南東ニ環流シ、土浦ヲ過テ霞浦ニ落ル

○牛久沼ハ霞浦ノ西ニアリ、沼水南ニ流テ小貝川ニ注グ

○那珂川ハ下野ヨリ來リ、佛頂山ノ北ヲ貫流シ、水戸ノ北ヲ過テ千波沼、瀧沼等ノ諸流ヲ併セテ海ニ入ル、其注口ヲ那珂湊ト言フ

○久慈川ハ磐城ヨリ來リ、月折、男体山等ヲ環流シ、大橋驛ニ至テ里川ニ會シ、東海ニ注ク

○平瀉ハ北界ニ於ケル小港ニシテ其東南ニ斗

出スル濱ヲ大津ト言フ

○土浦ハ櫻川ノ注口霞浦ノ北岸ニ建テル小都會ニテ東京ヲ去ルト十九里十四丁、新治縣ノ廳ヲ置ク處ナリ

○水戸ハ東京ヲ離ル、ノ道程三十里三十四丁、那珂川ノ南千波沼ノ岸ニ位シ、茨城縣ノ廳ヲ置ク處ニテ小都會ナリ

○産物西内紙、生糸、漆、茶、菘、蕪、粉、眞珠、干鮑、鮭、干鰯、魚油、鯉、節、浮龜、燧石、石炭、鰻、鮒、海魚等ナリ

○小笠原島ハ伊豆ノ八丈島ヲ去ルコト南百八十里北緯二十七度東經百四十度大平洋ニ位スル島嶼ニシテ、其大ナル者ニアリ、其他小島周圍ニ碁布ス、其數大約九十餘箇、地形險夷相混ジ、荒蕪不毛ノ地ナリ

○該島ハ往古小笠原貞頼ノ發明スル處タルヲ以テ小笠原島ト名ク、中興住民絶タルが故ニ俗ニ無人島ト言フ

○産スル處椰子、橄欖、魚鼈ノ類アリ、氣候暑熱ニシテ山中蝙蝠ノ類群居セリ

官許

明治八年
四月廿日

弘學館藏版



東京書林 山中市兵衛發兌

大坂

書林

東京

書林

河內屋勘七助	河內屋真七助	敦賀屋九兵衛	秋田屋太右衛門	須原屋茂兵衛	山城屋佐兵衛	梶原屋喜兵衛	須原屋伊八	和泉屋市兵衛	和泉屋幸之助
--------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	-------	--------	--------

